



## 平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社シイエム・シイ  
コード番号 2185 URL <http://www.cmc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長  
四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

(氏名) 佐々 幸恭  
(氏名) 杉原 修巳

TEL 052-322-3351

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年9月期第2四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	8,580	△0.2	712	△20.5	708	△24.7	430	△19.5
27年9月期第2四半期	8,595	5.9	896	25.2	940	24.1	534	11.1

(注)包括利益 28年9月期第2四半期 411百万円 (△33.8%) 27年9月期第2四半期 621百万円 (14.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	181.65	174.16
27年9月期第2四半期	230.96	218.22

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第2四半期	15,153	11,138	73.2
27年9月期	15,468	10,892	70.4

(参考)自己資本 28年9月期第2四半期 11,089百万円 27年9月期 10,882百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	85.00	85.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	85.00	85.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,586	1.5	1,328	△28.5	1,344	△30.7	810	△19.2	341.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期2Q	2,371,500 株	27年9月期	2,370,500 株
28年9月期2Q	374 株	27年9月期	374 株
28年9月期2Q	2,370,590 株	27年9月期2Q	2,316,356 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、弱さが見られるものの緩やかな回復基調が続いております。先行きについても、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかに回復していくものと考えられます。ただし、海外経済で弱さがみられており、中国をはじめとするアジア新興国や資源国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがあります。こうしたなかで、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。

このような経済環境のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は、8,580百万円(前年同期比15百万円減、同0.2%減)、営業利益は712百万円(前年同期比183百万円減、同20.5%減)、経常利益は708百万円(前年同期比232百万円減、同24.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は430百万円(前年同期比104百万円減、同19.5%減)となりました。

これをセグメント別に見ますと、次のとおりであります。

## (マーケティング事業)

インターナル・マーケティングは、自動車関連分野において社内向けのブランド浸透を目的とした大型イベント案件があり、売上高は1,924百万円(前年同期比348百万円増、同22.1%増)となりました。

エクスターナル・マーケティングは、自動車関連分野においてブランドイメージ向上支援案件や販売促進案件の増加があり、売上高は948百万円(前年同期比142百万円増、同17.6%増)となりました。

カスタマーサポート・マーケティングは、自動車関連分野において使用説明書案件や修理書案件の減少があり、売上高は3,754百万円(前年同期比653百万円減、同14.8%減)となりました。

トータルプリンティングは、自動車関連分野において印刷案件の増加があり、売上高は767百万円(前年同期比36百万円増、同5.0%増)となりました。

その他については、取引先からの業務受託案件や人材派遣案件があり、売上高は251百万円(前年同期比94百万円増、同59.9%増)となりました。

これらの結果、マーケティング事業の売上高は7,647百万円(前年同期比31百万円減、同0.4%減)、営業利益は739百万円(前年同期比164百万円減、同18.2%減)となりました。

## (システム開発事業)

ソフトウェア受託開発を主力とするシステム開発事業は、物流関連分野において案件の増加があり、売上高は932百万円(前年同期比16百万円増、同1.8%増)となりました。営業利益は62百万円(前年同期比18百万円減、同23.2%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産の部

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より314百万円減少し、15,153百万円(前連結会計年度末比2.0%減)となりました。これは主として、建物及び構築物(純額)の増加が432百万円あったものの、建設仮勘定の減少633百万円、受取手形及び売掛金の減少237百万円によるものであります。

## ②負債の部

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より560百万円減少し、4,015百万円(前連結会計年度末比12.3%減)となりました。これは主として、未払法人税等の減少378百万円によるものであります。

## ③純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末より246百万円増加し、11,138百万円(前連結会計年度末比2.3%増)となりました。これは主として、利益剰余金の増加219百万円によるものであります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ164百万円減少し、5,548百万円(前連結会計年度末は5,713百万円)となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは252百万円の収入(前年第2四半期連結累計期間は845百万円の収入)となりました。これは主として、法人税等の支払額540百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益710百万円の収入によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは363百万円の支出(前年同期は36百万円の支出)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出218百万円、投資有価証券の取得による支出101百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは67百万円の支出(前年同期は264百万円の支出)となりました。これは主として、短期借入金の増加131百万円があったものの、配当金の支払額200百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年11月10日付の「平成27年9月期決算短信」にて発表しました業績予想の変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。 )及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。 )等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,713,386	5,548,971
受取手形及び売掛金	3,770,341	3,533,340
たな卸資産	713,205	806,446
その他	413,594	395,793
流動資産合計	10,610,528	10,284,552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	340,626	773,305
機械装置及び運搬具(純額)	226,154	488,593
土地	1,680,618	1,680,618
建設仮勘定	645,247	11,573
その他(純額)	103,954	119,543
有形固定資産合計	2,996,601	3,073,634
無形固定資産		
のれん	412,270	320,654
その他	229,923	211,265
無形固定資産合計	642,193	531,919
投資その他の資産		
その他	1,218,976	1,263,560
貸倒引当金	△71	△71
投資その他の資産合計	1,218,905	1,263,489
固定資産合計	4,857,700	4,869,043
資産合計	15,468,228	15,153,595

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,178,842	1,153,840
短期借入金	15,834	183,856
未払法人税等	518,955	140,695
賞与引当金	492,627	461,924
役員賞与引当金	124,702	38,030
その他	950,212	815,712
流動負債合計	3,281,174	2,794,058
固定負債		
役員退職慰労引当金	292,166	200,375
退職給付に係る負債	973,716	987,067
その他	29,011	33,714
固定負債合計	1,294,895	1,221,157
負債合計	4,576,070	4,015,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	637,635	638,485
資本剰余金	551,295	552,145
利益剰余金	9,516,409	9,736,186
自己株式	△770	△770
株主資本合計	10,704,570	10,926,047
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,140	93,537
為替換算調整勘定	114,359	92,966
退職給付に係る調整累計額	△34,658	△23,015
その他の包括利益累計額合計	177,841	163,488
非支配株主持分	9,745	48,844
純資産合計	10,892,157	11,138,379
負債純資産合計	15,468,228	15,153,595



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	8,595,762	8,580,056
売上原価	5,876,760	5,895,258
売上総利益	2,719,002	2,684,797
販売費及び一般管理費	1,822,720	1,972,424
営業利益	896,281	712,373
営業外収益		
受取利息	1,740	1,087
受取配当金	1,409	1,885
受取保険金	8,051	20,133
作業くず売却益	7,905	7,538
為替差益	24,816	—
その他	5,065	4,509
営業外収益合計	48,988	35,155
営業外費用		
支払利息	2,670	1,031
固定資産除却損	2,013	13,004
為替差損	—	25,460
その他	220	30
営業外費用合計	4,904	39,526
経常利益	940,365	708,002
特別利益		
固定資産売却益	394	2,888
特別利益合計	394	2,888
特別損失		
固定資産売却損	123	813
特別損失合計	123	813
税金等調整前四半期純利益	940,636	710,076
法人税、住民税及び事業税	355,128	166,449
法人税等調整額	48,591	103,418
法人税等合計	403,719	269,868
四半期純利益	536,916	440,208
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,925	9,600
親会社株主に帰属する四半期純利益	534,991	430,608

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	536,916	440,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,245	△4,603
為替換算調整勘定	44,493	△35,640
退職給付に係る調整額	9,935	11,642
その他の包括利益合計	84,675	△28,600
四半期包括利益	621,592	411,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	618,467	405,393
非支配株主に係る四半期包括利益	3,124	6,214

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	940,636	710,076
減価償却費	130,530	157,889
のれん償却額	91,615	91,615
賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,538	△36,004
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△52,876	△86,672
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	32,919	24,993
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,925	△91,791
受取利息及び受取配当金	△3,149	△2,972
支払利息	2,670	1,031
為替差損益(△は益)	1,831	29,132
固定資産売却損益(△は益)	△270	△2,074
売上債権の増減額(△は増加)	△148,738	254,197
たな卸資産の増減額(△は増加)	96,801	△94,194
仕入債務の増減額(△は減少)	168,607	△31,557
未払金の増減額(△は減少)	60,160	61,595
未払消費税等の増減額(△は減少)	△60,282	△200,831
その他	46,971	6,185
小計	1,291,813	790,619
利息及び配当金の受取額	3,396	2,972
利息の支払額	△2,670	△1,005
法人税等の支払額	△446,872	△540,446
営業活動によるキャッシュ・フロー	845,666	252,139
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△34,728	△218,679
有形固定資産の売却による収入	31,259	29,464
無形固定資産の取得による支出	△32,053	△24,342
投資有価証券の取得による支出	△817	△101,880
その他	119	△47,612
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,219	△363,049
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△83,746	131,481
新株予約権の行使による株式の発行による収入	5,100	1,700
配当金の支払額	△185,351	△200,420
その他	△779	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△264,776	△67,239
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,565	△51,860
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	579,236	△230,010
現金及び現金同等物の期首残高	5,015,439	5,713,386
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	65,595
現金及び現金同等物の期末残高	5,594,675	5,548,971

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,679,106	916,656	8,595,762	—	8,595,762
セグメント間の内部売上高 または振替高	7,290	10,684	17,974	△17,974	—
計	7,686,396	927,340	8,613,737	△17,974	8,595,762
セグメント利益	903,753	81,144	984,897	△88,615	896,281

(注)1 セグメント利益の調整額△88,615千円には、セグメント間取引消去3,000千円、のれんの償却額△91,615千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,647,249	932,806	8,580,056	—	8,580,056
セグメント間の内部売上高 または振替高	10,142	17,811	27,954	△27,954	—
計	7,657,392	950,618	8,608,010	△27,954	8,580,056
セグメント利益	739,303	62,284	801,588	△89,215	712,373

(注)1 セグメント利益の調整額△89,215千円には、セグメント間取引消去2,400千円、のれんの償却額△91,615千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。